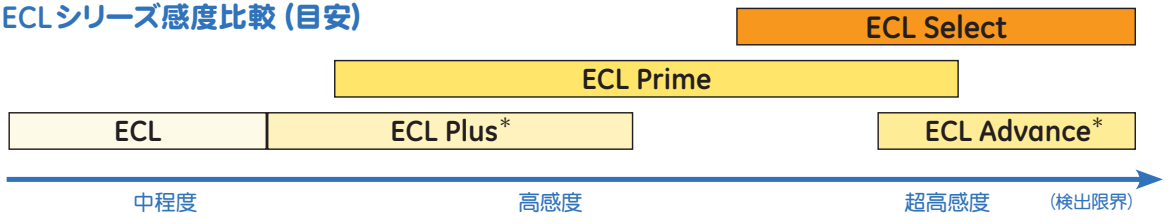
ウェスタンブロッティング検出試薬選択ガイド

	ECL Select NEW	ECL Prime	ECL	ECL Plex
検出タイプ	化学発光			蛍光
推奨アプリケーション	最高感度の化学発光検出 ・ECL Advanceと同等の検出限界 ・ターゲットタンパク質や一次抗体の量が少ない場合に	高感度な化学発光検出 ・発光安定性が高いため多検体処理も余裕をもって実験可能	一般的な化学発光検出	定量性に優れた高感度の蛍光多重検出 ・1度に2種類のサンプルを検出可能 ・複数回の再スキャンが可能
感 度*1	ECL Primeに対して2～8倍高感度	ECLに対して 40～100倍の感度	ピコグラムオーダーのタンパク質を検出可能	ECLに対して 約20倍の感度
一次抗体希釈率の目安	1:5,000 ～ 1:30,000*2	1：1,000～1：30,000*2	1：500～1：5,000*2	1：100～1：5,000*3
二次抗体希釈率の目安	1:100,000 ～ 1:300,000*2	1：50,000～1：250,000*2	1：2,500～1：15,000*2	1：1,250～1：4,000*3
ブロッキング剤	2% ECL Prime Blocking Agent (RPN418) 5% ECL Blocking Agent (RPN2125) 一般的な試薬 (5% スキムミルク、3% BSAなど)	2% ECL Prime Blocking Agent (RPN418) 5% ECL Blocking Agent (RPN2125) 一般的な試薬 (5% スキムミルク、3% BSAなど)	5% ECL Blocking Agent (RPN2125) 一般的な試薬 (5% スキムミルク、3% BSA など)	5% BSA 2% ECL Prime Blocking Reagent (RPN418)
リプロービング (Hybond-P を使用)	◎	◎	◎	○
推奨メンブレン	Hybond-P, Hybond-ECL	Hybond-P, Hybond-ECL	Hybond-P, Hybond-ECL	Hybond-LFP
検出方法*4	X線フィルム (Hyperfilm ECL)	X線フィルム (Hyperfilm ECL)	X線フィルム (Hyperfilm ECL)	蛍光イメージャー (Typhoonシリーズ)
	CCDイメージャー (ImageQuant LASシリーズ)	CCDイメージャー (ImageQuant LASシリーズ)	CCDイメージャー (ImageQuant LASシリーズ)	CCDイメージャー (ImageQuant LAS4000シリーズ)

＊1 感度、発光時間は実験条件によりかわることがあります。 ＊2 PVDF メンブレン使用時の目安 ＊3 Hybond-LFP メンブレン使用時の目安
＊4 最良の結果を得るためにはサンプルごとに条件検討を行って至適抗体濃度を決定する必要があります。

ECLシリーズ感度比較 (目安)



＊ ECL plus、ECL Advance は販売を終了しました。